事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：　2023 年　2 月　15 日　　事業所名：こどもサポート教室「きらり」函南校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、常勤職員を１名以上配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入り口の段差やトイレなどは必要に応じて検討していきます。（入口の段差は車止めの役割もあり、事故防止につながっている）
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP で公開し、事業所内でも閲覧可能です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後必要に応じて行います。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			初任者研修、中堅者研修、管理者研修、テーマ研修、事例研修等を定期的に行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			外部の検査結果も参考にしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			会社独自のアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節のものや本人の希望を取り入れ、課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	個別療育を中心に集団活動でも活かせる課題を取り入れています。 課題によっては、小集団で行う機会を設けています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	翌日にフィードバックを行ったり、個々に情報を交換しあったりして、職員全員で情報共有をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			個別療育が中心なこともあり、地域交流の機会の提供については不十分なところがあります。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者や学校の HP などで年間行事等を把握しています。 送迎は行っていません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		保護者を通じて最新の情報を得ています。保護者とその日の調子等の連携をとり、すぐに対応できるようお子さまの近くにいていただいています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者、相談支援事業所を通して情報を共有しています。また、ご希望があった場合に情報共有などを行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在までに対象者はいませんが、情報共有する体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		専門的なトレーニングを行っているわけではないが、お子さまに対する対応等に関して提案や助言等をする機会を設けています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後に毎回お話をする機会を設けています。 事業所内相談のご案内をしています。 相談内容によっては他の機関などを紹介しています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		関係機関の紹介や講演などの案内を公開しています。 ご要望に応じて検討していきます。

	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所内に意見箱を設置し、解決責任者を選任しています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定とその都度のお知らせを定期的に伝えています。ブログで活動内容などを紹介しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		施設見学を随時行っています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルについて閲覧可能です。掲示板で、毎月災害訓練の日時をお知らせしています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月１回の災害訓練を実施しています。年齢や特性に配慮した訓練内容を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			行動制限が必要な場合は説明し、書面で同意を得ています。また、モニタリングごとにその必要性や代替案を話し合っています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者にお子さまのアレルギーの有無を確認し、該当物質との接触がおこらないよう留意しています。食事の提供はありません。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			関係する他の事業所の事例も参考にして危機管理の意識を高めています。

保護者等向け　放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：　2023 年　2 月　15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」函南校　　保護者等数（児童数）：61　回収数：39　割合：63.9 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	3	1	見学する機会がないのでわからない →随時見学できます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	35	4		職員の方により、子どもへの興味、関心と少し違う内容の支援をされることがあるので配慮していただけると有難いです。 →職員間でお子さまについての理解を共有していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	17	3	わかりません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画[i]が作成されているか	38	1		いつも丁寧にわかりやすく説明をしてくださいます。
	⑤	活動プログラム[ii]が固定化しないよう工夫されているか	31	8		子どもに合った形をいつも提供してくれます。 子どもがやることがわかっているので、作業が雑になっている部分がある。 →プログラムの内容や目的を明確にし、丁寧に対応していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	11	19	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	1		いつも助けていただいています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	12	22	あるといいと思います。 →検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	7	1	わからない。 →事業所内に「ご意見箱」を設置しています。また、ご相談は随時承ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	3		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	9	2	ラインで空き状況を教えていただけるのはありがたいです。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	38	1		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	5	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36	3	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33	6		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	35	4		いつもありがとうございます。成長させていただいています。担当の先生が変わるのが早い気がする。本人にとって良いのか負担なのかわからないが、親としては少し不安がある。 →担当制ではありませんが、指導員の変更などがある場合は丁寧にご説明していきます。

[i] 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

[ii] 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。